



南渡河之歌

何希春 著

希望文丛

广东人民出版社

南渡河之歌

(雷歌集)

何希春 著

王 福 点评

广东人民出版社

责任编辑：杨威
封面设计：小栗
责任技编：孔洁贞

希望文丛
南渡河之歌
何希春 著

*
广东人民出版社出版发行
华南理工大学印刷厂印刷
787×1092 毫米 32 开本 6 印张 120,000 字
1995 年 5 月第 1 版 1995 年 5 月第 1 次印刷
ISBN 7-218-01318-X/I·155
定价 8 元



作者简介

从小喜文，读初中时用“波浪”笔名在报上发表处女作《渡溪》。三年经济困难时期正读高中，为过发作品瘾，在海康一中倡办全县第一个文学社《锋芒》，并任社长兼主编。曾出席湛江专区文艺群英会，在县首届文代会上当选为文联委员。后被文革风暴吹碎了作家梦。幸喜改革开放，“春风吹又生”，创作欲望复萌，先后有小说、散文、通讯、诗歌、对联、故事、曲艺、评论等在各级报刊发表。雷歌创作更是春风得意，已写了一千多首，其中参赛获奖及报刊发表近五百首。本人曾在中学任教，后在乡镇机关工作，现任雷州市文联副主席、《启秀报》主编。系湛江市、雷州市雷歌研究会长，湛江市曲艺家协会会员，湛江市民间文艺家协会理事，广东省民间文艺家协会会员。



XIWANGWENCONG

希望文丛

此为试读，需要完整PDF请访问：www.er tong book.com

目 录

序歌……… 吴茂信 (1)
雷歌动地 古腔新韵
……… 陈摩人 (4)
力开一代歌风
……… 陈 湘 (6)
诗韵歌味总相宜
……… 黄荧炽 (10)

一 雷州新貌

党赐七彩笔 …… (12)
牵来九江水 …… (12)
雷州空气可出口 … (13)
山水情 …………… (13)
报喜 ……………… (14)
红土舔都甜 …… (14)
宝地 ……………… (15)

回故乡 ………… (15)
绿色世界 ……… (16)
飘甜 …………… (16)
载党情 ………… (17)
夹万小 ………… (17)
运河颂 ………… (18)
洋田林网 ……… (18)
涌绿涛 ………… (19)
回天力 ………… (19)
犁醒千年梦 …… (20)
旅游胜景 ……… (20)
马蹄井 ………… (21)
庆名城 ………… (21)
击壤歌 ………… (22)
名城贺建市 …… (22)
吟西湖 ………… (23)
甜入天宫 ……… (24)

石头开花	(25)
幸福水	(26)
养虾歌 (四首)		
	(27)
南渡河之歌	(28)

二 善政惠民

包字灵	(30)
摇钱树	(30)
快开城门	(31)
“定心丸”	(31)
“探宝器”	(32)
农家富	(32)
进宅联	(33)
庆丰年	(33)
客运户	(34)
东海“龙”	(34)
前途似锦	(35)

三 田园雅趣

迎新春 (五首)	..	(36)
时雨	(38)
牧鹅老汉	(38)
灾后	(39)

六月天	(39)
夏收之夜	(40)
月夜童趣	(40)
南国早春	(41)
北运菜	(41)
夏曲	(42)
重阳	(42)
秋收	(43)
多情仲秋	(43)
钓	(44)
渔港恋 (二首)		
	(44)
春节花市	(45)
重访农家	(46)
革旧习	(46)

四 故土风情

雷州歌篮	(47)
出嫁	(48)
结婚	(49)
织席	(49)
回家过年	(50)
闹元宵 (二首)		
	(50)
赛龙舟	(51)

乌石甜糟	(52)
白切狗	(52)
雷歌擂台赛	(53)
雷剧节之歌	(53)
 五 情暖人间		
文明之花	(54)
沟通	(54)
重建党群桥	(55)
送	(55)
遗愿	(56)
余热颂	(56)
母子情	(57)
敬父母	(57)
雨中情	(58)
哪来乐队	(58)
雨夜送迷童	(59)
反扒手	(59)
建桥	(60)
追捕	(60)
贡献	(61)
答师恩	(61)
撰联	(62)
失而复得	(62)
海难	(63)

帮耕队	(63)
媒人失业	(64)
寻人	(64)
送报员	(65)
扫街姐上京	(65)
“喜”	(66)
年货	(66)
剪彩	(67)
不要媒	(67)
金不换	(68)
爱心	(68)
倾爱	(69)
架梯	(69)
欢喜茶	(70)
路遇	(71)
快回来	(74)

六 人间百态

爱权不爱人	(78)
眼胜秤	(78)
公私分明	(79)
贪官“高升”	(79)
王宝森之流	(80)
太糊涂	(80)
权变	(81)

武大郎开店	(81)
揭死蛤	(82)
捞最现	(82)
乞丐太多	(83)
礼尚往来	(83)
得便宜	(84)
抬轿	(84)
家中好办事	(85)
入学难	(85)
红眼病	(86)
骑摩托车	(86)
车上赌钱	(87)
卖龙眼	(87)
媳妇难当	(88)
两面夫	(88)
两面妻	(89)
后母心	(89)
“偷钱”	(90)
喜筑债台	(90)
长命债	(91)
逼女嫁	(91)
我友变性	(92)
喝	(92)
争权	(93)
偌好婵	(93)
乐极生悲	(94)
如此儿子	(94)
丧家狗	(95)
败家子	(95)
有感	(96)
乐一夜	(96)
蔗卖了完	(97)
征婚者	(97)
追悔	(98)
猴戏	(98)
雨中大战	(99)
告状难	(99)
做好人难	(100)
醉	(100)

七 咏物寄意

谁打雷	(101)
神	(101)
寓言	(102)
蟾蜍	(102)
盼雨	(103)
牛叹	(103)
求情	(104)
赛歌	(104)
水与船	(105)
水与鱼	(105)

进退两难	(106)
骂狗	(106)
白蚁	(107)
疯狗	(107)
烟识路	(108)
吞	(108)
盆景	(109)
渡船	(109)
犁	(110)
耙	(110)
钟馗正传	(111)
泥粘公祖	(111)
耕地呼吁	(112)
整表	(112)
暗礁	(113)
卵石	(113)
拥挤为患	(114)
食盐	(114)
车后胎	(115)
电焊条	(115)
保险丝	(116)
齿轮	(116)
亲爱亲人	(117)

八 异乡思亲

接喜讯	(117)
相思	(118)
伤春	(118)
获准省亲	(119)
相会	(119)
拜塔	(120)
喜归	(120)
“生面客”	(121)
谒陵	(121)
寻亲	(122)
认宗	(122)
血统原属同祖人	
	(123)
庆团圆	(124)

九 旅游追踪

粤北纪行(四首)	
一、山村即景	
	(125)
二、登山	(125)
三、跨江	(126)
四、待渡	(126)
寄语	(127)
首次乘飞机	(127)
游杭州西湖	(128)

谒岳飞墓	(128)
海南行(七首)…	(129)
一、过琼州海峡	
………	(129)
二、陵水香蕉	
………	(129)
三、“鸡”市	
………	(129)
四、“鸡”扰	
………	(130)
五、登鹿回头	
………	(130)
六、憾	(130)
七、枉此行	
………	(130)

十 浩然正气

接枪	(131)
法律悍	(131)
纪检官	(132)
挽狂澜	(132)
振国威	(133)
斥贪官	(133)
主与仆	(134)
除贪官	(134)

挺起胸	(135)
悲剧岂敢忘	(135)

十一 警世诤言

治贪官	(137)
官与钱	(137)
警惕	(138)
人镜	(138)
何必伤神	(139)
识奸	(139)
毒	(140)
知足常乐	(140)
书	(141)
不信神鬼	(141)
何必看命	(142)
杀鸡取蛋	(142)
吃果	(143)
乘凉	(143)
火烧屋	(144)
替子争雄	(144)
扶树	(145)
母奶	(145)
母爱	(146)
天外有天	(146)
严控人口增长…	(147)

十二 情歌新韵

- 十五月亮 (四首) (148)
两家合欢 (149)
京女嫁农家 (150)
渔妹 (150)
情信 (151)
未婚妻 (151)
哥来就敬茶 (152)
约会 (152)
羞得夕阳红 (153)
写情信 (二首) ... (153)
听钟 (154)
橙甜情更甜 (154)
恋爱史 (155)
画饼充饥 (155)
捱夜 (156)
哥妹竞唱 (156)
谁敢枷 (157)
未婚夫 (157)

十三 以歌评歌

- 《国庆颂歌》评 ... (158)

- 《雷州胜景》评 (160)
《寄语边关》评 (162)
《金鸡杯》评 (163)
《自由命题》评 (164)

十四 拾 遗

- 读报喟叹 (166)
理发见闻 (166)
对歌 (167)
问某乡书记 (167)
下村催粮偶拾 (二首) (168)
颠倒 (169)
出街 (169)
穿气派 (170)
车大炮 (170)

附一：浅析《出嫁》歌	徐文学	(172)
《包字灵》的艺术特点	黄勇	(174)
附二：作者两篇评论		(176)
后记		(179)

序 歌

吴茂信

雷州自古是歌海，
唱尽人民喜怒哀，
生活哺育雷歌手，
层出不穷有人才。

才情似泉流滚滚，
远近闻名何希春，
出版雷歌自选集，
有史以来第一轮。

轮船出海航向定，
雷歌条条唱心声，
不对故乡千般爱，
歌中哪来无限情？

情真意切溢言表，
爱憎分明不混淆，
讨伐凶邪斥丑类，
酣畅淋漓卷怒潮。

潮流翻新心未变，
传统弘扬写新篇，
巧用雷歌赋比兴，
力求新词去陈言。

言情状物多形式，
咏叹抒怀似诵诗，
间或加入小故事，
对唱表演均自如。

如能点化北方语，
多学民谣少近诗，
丰富语汇免重复，
挥洒可能更适宜。

宜将成功当起点，
锐意耕耘志倍添，
展望未来金秋景，
花好月圆歌更甜！

1995年秋写于羊城

(作者系广东省文联副秘书长、《粤海风》主编)

雷歌动地 古腔新韵

陈摩人

雷州半岛上的雷州市，为我国著名的历史文化名城，昔时为百越族群生息繁衍之地。春秋战国时期，列为荆楚之南疆。迨及秦汉，中原文化南传，南越国主赵陀，又倡“和辑百越”，在中国的民族史上开融合的先河，因而使炎黄文化在岭南大地开出璀璨之花，呈现浓郁的地域特色和独异风貌，雷歌即是岭南孕育出的奇葩之一。

雷歌源于雷州的民谣俗谚，而且有多民族的基因，百越族群中的骆越及其后裔俚、僚皆善歌，迁播南来的中原汉族，经江淮入闽，其中一支移至琼、雷，形成今日之雷方言圈。雷歌的流播范围，基本上与雷方言、文化、风俗圈相吻合。热爱雷歌的群众达四百万之众，植根于民间，基础深厚。劳动人民以及知识阶层，皆能“以歌自娱”，叙事抒情，出口成章，嗜者弥笃，唱和益众。一般认为雷歌成型于明代中、后期，至清代康熙年间声势趋大。才有雍正十三年(公元 1735 年)麻扶歌坛(台)的出现，尔后至乾嘉盛世，又生发为姑娘歌、劝世歌，逐步敷衍成地方剧种，而其母体则为雷歌。

我于 1987 年起，致力于广东民间文学三套集成的工作，兼任广东省《歌谣卷》主编，有机会浏览各方言区民间歌谣，品种繁夥，争研斗奇，真可谓百花竞陈，信清初屈大均先生所言：